

令和2年度島田市商工会経営発達支援計画 事業実績報告

(令和3年3月31日時点報告)

I 経営発達支援事業の内容

1 地域の経済動向調査に関すること

支援内容	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 小規模企業景気動向調査実施回数	12	11	12	12	12	
② 島田市景況調査実施回数	3	3	3	3	3	
③ IT アンケート調査実施回数	1	1	1	1	1	
① の公表回数	12	10	12	12	12	
② の公表回数	3	2	3	3	3	
③ の公表回数	1	1	1	1	1	

小規模企業景気動向調査については、経営指導員の巡回・窓口相談の際のヒアリングで毎月実施し、県連合会へ報告している。県連合会では県下35商工会からの報告を集計して、毎月静岡新聞に公表掲載しています。

島田市景況調査については、地区内会員の小中規模事業者100社を選定し島田商工会議所と合同で年3回実施している。商工会議所経由で年3回公表しています。

今年度より新規でIT利活用調査を現状や取組について1回実施調査する。令和2年11月に120社に実施し、ホームページに掲載した。

巡回ヒアリング時には、会員ニーズを引き出すことにより補助金・経営革新・IT化取組の提案等に繋げることができ成果に繋げることができた。

2 経営分析に関すること

支援内容	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
セミナー開催回数	5	8	5	8	5	
経営分析件数	20	55	20	48	20	

今年度の取組は新型コロナウイルス感染症により、IT化への取組を促すため、初めの一歩を計画し、販路開拓・非接触の情報共有等の早急な課題を優先的に行いました。経営分析のセミナーは開催されませんでした。経営分析については実績の通り目標を大きく上回ることが出来ました。

2年10月に、昨年度に引続き3回シリーズでBCP計画策定までを目指した質を重視したセミナーを行うなど喫緊の課題に取り組むことができた。

開催日			内容	参加人数
年	月	日		
2.	9	11	ZOOMの導入と活用セミナー	16
2	9	18	データで見るgoogleマイビジネスの上位表示方法と効果的なSNS広告のやり方	16
2	10	6	事業継続力強化計画（BCP）策定セミナー	6
2	10	13	事業継続力強化計画（BCP）策定セミナー	5
2	10	20	事業継続力強化計画（BCP）策定セミナー	6
2	11	9	所得税法改正で損をしないための税務講習	3
2	11	18	所得税法改正で損をしないための税務講習	6
2	11	25	ZOOM活用ステップアップセミナー	16

3 事業計画の策定支援に関すること

支援内容	令和元年度		令和2年度		令和2年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
事業計画策定件数	15	56	15	131	15	

今回は経営分析を実施した事業者に対して、知識の吸収と意識啓蒙を図り、事業計画策定の重要性を周知する取組をした。

内容は、静岡県商工会連合会の広域サポートセンターの専門家を積極的に活用し、また、島田市産業支援センター・よろず支援拠点と連携して伴奏型の支援、販路開拓の提案を行うことができた。

4 事業計画策定後の実施支援に関すること

支援内容	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
フォローアップ対象事業者数	15	48	15	83	15	
頻度(延数)	30	96	30	166	30	

フォローアップについては経営指導員の巡回訪問の際、進捗状況の確認を行い必要な助言指導等を積極的に行い、目標を大きく上回ることが出来た。

また、島田市産業支援センタ・よろず支援拠点と連携し、個別相談会を毎月1回開催しさらに、中小企業診断士による個別相談会も同時開催しコロナ禍の中会員支援に取り組むことができました。

5 需要同行調査に関すること

支援内容	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 調査対象事業者数	3	2	3	2	3	
② 調査対象事業者数	2	2 調査無	2	0	2	

① は、サービス業2社(カウンセラー・鍼灸)の販路開拓を目指す事業に対して、商業部役員にモニターとして参加いただき、質問形式でディスカッションし経営指導員がフードバックしていく取組です。

モニター会は、3月17日に実施・報告会をは3月29日に行いました。

両事業所の強み・弱み・消費者目線の実のある意見交換ができ、改善に期待される。

調査店舗 カウンセラーオフィス デイジー

鍼灸サロン Minori

② は、信用金庫が主催するビジネス商談会は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、すべて中止となりました。

6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

① (BtoC)

イベント	開催時期	場所	ブース数計画	出展ブース実績
初倉まつり	10月	初倉	25	今年度開催無
金谷文化産業祭	11月	金谷	25	今年度開催無
茶ービスエリア	4月	川根	20	今年度開催無

② (BtoB)

支援内容	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
物産展・イベント参加事業者数 (BtoC)	80社	63社	5	2		
参加事業者の売上高/社	50千円	37千円	50千円	35千円		
展示会・商談会参加事業者数 (BtoB)	3社	1社	開催無	開催無		
参加事業者の成約件数/社	1社	0	開催無	開催無		

事業計画策定先や「島田の逸品」の選定を目指す事業者を中心に商工会が主催するイベント及び静岡県・地元信用金庫が主催する展示会等で商品のブラッシュアップ・販売ツール作成等の支援を行う計画でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、すべて開催中止になりました。

また、今年度は12月19日に消費喚起策としてドライブシアター開催しその際、会員事業所の出店を企画、2社出展頂いた。

今後は、販路開拓支援等フォローアップは巡回・セミナー・個別相談会で取り組みたい

II 地域経済の活性化に資する取組

(事業内容)

- (1) 島田市、島田商工会議所、島田観光協会等で構成する「島田市活性化会議」を計3回行い、会議において「島田の逸品」を中心とした地域経済の活性化の方向性について検討し、共有していく。

今年度は年度初めより新型コロナウイルス感染症の影響により、すべての市内事業者が、いまだかつてない厳しい状況に追い込まれたため、島田市と連携した地域経済回復施策に取り組んだ。「島田エール商品券」「島田市安全安心まちづくり観光事業」

「島田の逸品」については、10月11月で審査会開催し、新たな逸品の認定等共有した。また、島田市新型コロナウイルス感染症対策緊急会議を5回開催しました。

- (2) 島田市商工会主催の「初倉まつり」、「金谷文化産業祭」、「茶ービスエリア」は、新型コロナウイルス感染拡大から中止とした。

島田市商工会としては、会員事業所への経済支援策として6回の消費喚起策事業を実施した。

- ① おしまちゃんお得ランチチケット
- ② おしまちゃんお得理美容チケット
- ③ おしまちゃんはしご酒
- ④ 島田ドライブインシアター
- ⑤ おしまちゃん100万円還元キャンペーン
- ⑥ おしまちゃんテイクアウトフライデー

- (3) 「島田 ICT コンソーシアム」※の特別委員会に年2回参加し、IT利活用についての情報の共有化を進めていく。

※「島田 ICT コンソーシアム」は島田市が中心になり、IT関連の民間事業者6者、静岡大学、島田高校等の教育機関7者、当商工会及び島田商工会議所、島田信用金庫、静岡銀行等の金融機関8者、その他行政機関2者により構成されている。

今年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、会議はすべて開催されませんでした。

令和2年度の総会については、3月30日にZOOM開催いたしました。

Ⅲ経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

- 1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること
 - (1) 島田市産業支援協議会を毎月1回開催され参加している。内容等は回覧・口頭・社内メールで共有、会員へはLINE等で周知を図っている。
島田市産業支援センターのよろず支援拠点個別相談を島田市商工会金谷支所で毎月1回開催した。
 - (2) 静岡県中部地区会の経営指導員による年2回の経営支援会議参加し情報交換された。2回参加し情報交換・共有が図れた。
- 2 経営指導員等の資質向上等に関すること
 - (1) 補助員・記帳選任職員・記帳指導職員すべてではありませんが、同行訪問・窓口対応等OJTを実施した。今までにない職員間のコミュニケーション・指導体制は整いつつあります。
 - (2) 全職員で勉強会を月1回(4月~12月)9回の計画ですが、9月10月と2回のみの実施となった。。内容は業務の共有と、財務ミニセミナーを実施した。
今後は職員からの要望もあり、マーケティングの基礎知識も行っていきたい。
 - (3) 静岡県商工会連合会が開催する専門スタッフ研修には2回以上職員の派遣を実施する計画に対して、各職員2回以上実施した。
専門スタッフ研修7回、経営革新支援研修1回、記帳専門研修2回、経営支援員研修1回
 - (4) 会員情報の基幹システム・データベースを経営指導員以外にも活用できるよう研修を実施する計画でしたが統一した研修会は実施できませんでした。

3 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

令和3年4月8日(木) 18:00より島田市商工会金谷支所2階において
「令和2年度 島田市商工会経営発達支援計画反省会」を開催

- 参加対象 ○ 検討委員会(島田市商工会総務委員会)
会長 岡村 修・副会長 村田 共績・副会長 鈴木 教之
商業部長 森下 真琴・工業部長 小杉 利浩・観光部長 村松 岳
青年部長 諸田 泰宏・女性部長 小澤 弘美
未来創造委員長 戸塚 康之
令和3年度新役員候補者 杉村将人 渡邊俊晴 成岡俊壮
- 島田市担当職員
島田市産業観光部商工課 課長 駒形進也 様
島田市戦略推進課長兼・病院支援室長 中村広史 様
島田市産業観光部商工課商工政策係 係長 安達義人 様
- 有識者
北川 裕章(中小企業診断士)

事業報告・内部評価・外部評価を実施

評価結果

令和3年4月26日に開催された理事会において

令和2年度 島田市商工会経営発達支援計画 事業実績報告を行い、出席された理事に評価票の提出を依頼いたしました。

結果21名から評価票の提出があり、集計結果は以下のとおりです。

令和2年度 島田市商工会経営発達支援計画 事業実績報告から下記の項目について5段階評価を行って下さい。3を普通という基準にして5が最高評価となります

I 経営発達支援事業の内容 (下記1～6に個別評価をして下さい)	
1 地域の経済動向調査に関する事	4.0
2 経営状況の分析に関する事	4.1
3 事業計画の策定支援に関する事	4.5
4 事業計画策定後の実施支援に関する事	4.5
5 需要動向調査に関する事	3.8
6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	4.0
II 地域経済の活性化に資する取組	4.6
III 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組	4.4

本計画について見直しすべき点がありましたらご記入下さい。

・良くやっではいるが、イベントに時間を取り過ぎるので、改善したい。

記入者氏名

ご協力ありがとうございました。